

心の耳を

おもいっきり立ててごらん

若草色の風がバイオリンの音色を

響かせながら渡ってくる。

ピッコロもチェロも

迫いかけてくる。

弾む 翔る

外輪山からの草色をぬけ

大根畑の畝にゆれて

さあ新しいシンフォニーがはじまる。

くまとの風 NO. 87 '87/6月

